

## 本ワクチンの特徴と安全性（副反応）

本ワクチンはメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンという種類のワクチンです。mRNAワクチンでは、ウイルスのタンパク質を作る基になる遺伝情報の一部を注射します。人の体の中で、この情報を基に、ウイルスのタンパク質の一部が作られ、それに対する抗体などができることで、ウイルスに対する免疫ができます。

一方で、本ワクチンには、下記のような副反応が知られています。

- 注射した部位の痛み、頭痛、筋肉や関節の痛み、疲労、寒気、発熱等があらわれることがあります。
- 起こるかもしれない重い症状（頻度不明）として、ショックやアナフィラキシーが認められることもあります。ワクチン接種直後から時には5分以内、通常30分以内に皮膚のかゆみ、腹痛、視覚の異常などの症状があらわれた場合、ショック、アナフィラキシーの疑いがあります。その際は、ただちに、接種を受けた医療機関等の施設の医師、看護師またはかかりつけ医へ相談してください。
- ワクチン接種後に心筋炎や心膜炎を疑う事例が報告されています。胸の痛みや動悸、むくみ、息切れ等の症状があらわれたら、速やかに医師の診察を受けてください。
- ワクチン接種後のギラン・バレー症候群が報告されています。接種後、歩行時につまずく、階段を上れない、手足（特に足）に力が入らない等の症状があらわれたら、早い段階で医師等に相談するようにしてください。

## 本ワクチンの接種が受けられない方

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。

該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している方
- 重い急性疾患にかかっている方
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症の既往歴のある方
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適切な状態にある方

## 本ワクチンの接種にあたって注意が必要となる方

下記にあてはまる方は、本ワクチンの接種について注意が必要です。

該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている方、血小板減少症または凝固障害のある方
- 過去に免疫不全の診断を受けた方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある方
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状が出た方
- 過去にけいれんを起こしたことがある方
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある方
- 腎機能障害のある方
- 肝機能障害のある方

なお、妊婦または妊娠している可能性がある方、授乳されている方は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。  
高齢の方は、ご自身の健康状態について接種前の診察時に医師へ伝えてください。

## 本ワクチンの接種に際しての注意点と接種してからの過ごし方

- 過去に他のワクチンや医薬品、食品、化粧品に対してアレルギー反応がみられた方は、予診票にアレルギーの情報（何に対してどのような症状が出たのか）をできる限り記載の上、事前にかかりつけ医に相談するか、もしくは接種当日、医師にご相談ください。
- 本ワクチンの接種を受けた後しばらくの間は、接種を受けた医療機関等の施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、ただちに医師、看護師等へ伝えてください（急に起こる副反応に対応できます）。
- 本ワクチンの接種後も基本的な感染予防策（マスク着用、密集、密接および密閉の回避、手洗いや咳エチケット等）を必要に応じて行なってください。
- 注射した部位は清潔に保つようにしましょう。
- 接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部位はこすらないようにしましょう。  
ただし、ワクチンを接種した当日を含め、ワクチン接種後に体調が悪い時は入浴を控えることも検討してください。
- 接種当日の激しい運動は控えましょう。

## ※ 定期接種と任意接種では、健康被害が生じた際の救済制度が異なります

| 定期接種による接種   | 任意接種による接種                               |
|-------------|-----------------------------------------|
| 予防接種法に基づく対応 | 医薬品医療機器総合機構(PMDA)の<br>医薬品副作用被害救済制度による対応 |

定期接種(B類疾病)



予防接種健康被害救済制度(B類疾病の定期接種の規定に基づく)

- お問合せ先:お住まいの自治体

任意接種



医薬品副作用被害救済制度

- お問合せ先:独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)救済制度相談窓口  
フリーダイヤル 0120-149-931  
受付時間:午前9:00~午後5:00/月~金(祝日・年末年始をのぞく)

なお、2024年3月以前に実施されていた新型コロナウイルスワクチンの特例臨時接種については、引き続き予防接種健康被害救済制度（臨時接種及びA類疾病の定期接種の規定に基づく）が適用となります。

(参考)

- ・厚生労働省:新型コロナウイルスワクチンについて [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_00184.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html) 2026/6/15参照
- ・厚生労働省:予防接種健康被害救済制度について [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_kenkouhigaikyusai.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kenkouhigaikyusai.html) 2026/6/15参照
- ・独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA):医薬品副作用被害救済制度 [https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/](https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/) 2026/6/15参照

- 新型コロナウイルス感染症や感染予防、治療について詳しく知りたい方は、  
ウェブサイト「**新型コロナを学ぶ** (<https://www.pfizer Vaccines.jp/covid19/>)」をご覧ください。



- 新型コロナワクチンについて詳しく知りたい方は、  
ウェブサイト「**患者さん向けくすりの情報提供サイト**  
(<https://www.pfizermedicalinformation.jp/patient/search?keyword=%E3%82%B3%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%86%E3%82%A3>)」をご覧ください。



| あなたの接種予定日                         | 医療機関名 |
|-----------------------------------|-------|
| 当日は受付に<br>月 日 ( )<br>時 分頃 おこしください |       |